

たけのこ

たけのこ
きものきている
茶色いきもの
たくさんきてる
おひなさまみたい
かわいいな

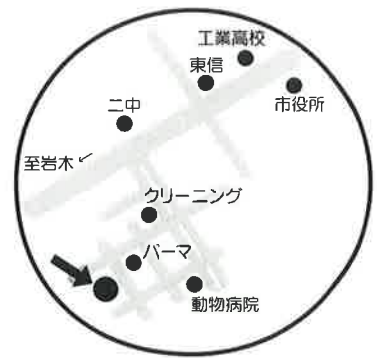
(3才女兒)

ダビデ保育園子育て通信

(弘前市城西2丁目5の6 TEL 33-1206)



~こひつじだより~



5月の聖句



知恵ある子は父の喜び、
愚かな子は母の嘆き。

(箴言10章1)

5月には“こどもの日”“母の日”がある。父母がどのような人生観、価値観をもって子供と向き合っているかによって、子供の成長に大きな影響を与えます。

目に見えるものや、姿、外に現れた結果だけにとらわれて一喜一憂することのないように。子供の中に、目に見えない一番大切な心が、今、育っていることを、目に見える小さな出来事を通して感じることができるようになりたいですね。

こどもの本

おっぱい

みやにしたつや/作・絵
すずき出版



そうさんだってネズミさんだって、おっぱい飲んで大きくなるよ。ぼくだってそうだった！だから今度は…。お兄ちゃんのお持ちがほんわかやさしく響いてきます。

「わらべうた」で子育て!!

今回は、はげますことと、ほめることについて、ふれてみます。赤ちゃんが寝返りをうち、ハイハイを始める。そして、つかまって立ちあがる。この1つ1つが、人として育つための大切な節目です。そこにたどりつくまでの、赤ちゃんのがんばりと意欲を「わらべうた」がはげます。「いや、いや」や「上手、上手」などは赤ちゃんが真似をすれば出来ることでしたが、寝返りや、はうこと、立つことは、赤ちゃんががんばらなければ出来ないことですので、周囲の大人が、うたいかけて、「はげます」ことが、とても大切です。「ごろん ごろん ごろん」体を動かせるようになったら、手をそえて「ごろん ごろん ごろん」と声をかけて、寝返りできるように助けてやります。「待て 待て 待て」寝返りできるようになったら、腹ばいにして、オモチャなどを見せて、「おいで おいで」と、はうことをうながします。そこまで行きたいと、赤ちゃんの意欲もわいてきて、ハイハイができるようになるのです。はうのが、うまくなって、赤ちゃんがこっちを見ているときの「待て 待て」と手で床をたいて追いかける動作をすると、赤ちゃんは追いつかぬまいとして逃げる。これは「おにごっこ」の始まりです。このあそびの楽しさを覚えると、赤ちゃんは声をかけられるのを待つようになりますから、大人は、必ず応えてあげて下さいね。こうして、はってあそびながら、腰が丈夫になるし、背骨もしっかりする。ほしいものを取りに行く、行きたいところに行こうとする意欲も育ちます。充分はうことができるようになったら、今度は立つ練習もしていきます。大人の腿の上に立たせて、脇の下を支えると、赤ちゃんは跳ねるように体を動かします。その時、「ピョン ピョン ピョン」とリズムカルにうたいかけて、赤ちゃんの跳ねる動きに合わせて、上下させてやります。こうして遊ぶことで、足を使うことを覚えさせ、立つ訓練になるのです。赤ちゃんが、がんばって出来た時は、赤ちゃんの目を見て、しっかりほめてあげて下さい。ほめたり、はげましたりは、1才になる前にたっぷりしてあげてください。そうすれば自分でがんばって出来たと言う喜びを知って、人が生きていくうえで大切な、目的にむかって努力する意欲が育つことになるのです。

~福音館書店・阿部ヤエ著~



薄着になったら トイレトレーニング

薄着になって着替えがしやすく、トイレトレーニングを始めるのにいい季節になりました。おうちで取り組むときのポイントは…

トイレを
楽しい場所に

好きなキャラクターのマットを敷いたり、照明を明るいものに変えるなど、行きたくなる場所にしてみましょう

他の子と
比較しない

お子さんのペースで、焦らず取り組みましょう。「〇〇ちゃんはもうできるよ」など、自信をなくすような声かけはNG

とにかく
ほめる

「自分でできた」という自信を育てる大切なステップです。小さな成功をたくさんほめてあげましょう

5月の予定

1. 電話による育児相談

月曜日～金曜日 AM9:00～PM4:00



1人で悩まないでちょっと電話をしてみませんか？心が軽くなるかも……？御希望により面接、訪問、出張もいたします。ご連絡ください。

2. 看護師による保健相談

・子育てのこと、健康のこと、気になること、何でもご相談ください。

3. みんなであそぼう!

5月17日(金) AM10:00～12:00

「未満児のお部屋探検」

保育園に通っている小さいお友達は何して遊んでいるのかな？どんなお部屋で過ごしているのかな？お部屋に遊びにいらしてみよう!!

※人数制限をやめました。

前日までの予約をお願いします。

新型コロナウイルス感染症対策として、以下のことに留意してご参加下さい。

- ・体温がT37.5℃以上ある、また力乏症状等がひどい場合は参加をご遠慮下さい。
- ・活動中、密になるような時はマスク着用(大人のみ)をお願いすることがあります。